



## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 中央自動車工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 8117 URL <http://www.central-auto.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 坂田 信一郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務本部長 (氏名) 藤井 俊和

TEL 06-6443-5807

四半期報告書提出予定日 平成26年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	11,347	5.3	1,517	2.0	1,809	2.3	1,124	1.0
25年3月期第3四半期	10,776	11.7	1,488	74.8	1,767	65.5	1,113	32.8

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 1,385百万円 (16.7%) 25年3月期第3四半期 1,187百万円 (42.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	62.28	—
25年3月期第3四半期	61.67	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	19,077	15,708	82.3	870.33
25年3月期	18,506	14,793	79.9	819.60

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 15,708百万円 25年3月期 14,793百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	13.00	—	13.00	26.00
26年3月期	—	13.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,500	5.8	2,200	3.1	2,400	△7.3	1,500	△8.9	83.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期3Q	20,020,000 株	25年3月期	20,020,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期3Q	1,971,408 株	25年3月期	1,970,727 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	18,048,977 株	25年3月期3Q	18,049,555 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、脱デフレを掲げる新政権の経済政策の効果や日銀の大規模金融緩和によって、円安・株高が進行するとともに、個人消費や設備投資も持ち直し、景気は順調な回復基調を辿りました。

このような景況下、新型車の発売や、消費マインドの改善、消費税増税前の需要拡大などにより、4～12月の国内新車総販売台数(軽を含む)は、エコカー補助金のあった前年上期の反動減をカバーして4.5%増の約384万台となり、自動車ディーラー各社は、新車販売の更なる拡大とともに、車検対象台数の減少を補うべく、サービスや中古車部門の拡充にも積極かつ多角的に注力されつつあります。

当社グループの国内部門では、こうした環境の変化や得意先のニーズに対応するべく、新車や中古車ならびにサービス部門向けオリジナル商材の更なる拡販と、新商品の開発を積極的に推進いたしました。

海外部門では、引続き円安局面での受注回復に注力、国内部門とも一体化して販売体制を強化するとともに、海外拠点の体制充実など、現地での営業活動と新市場開拓に努めました。

また、子会社の産業車両部品の事業分野につきましては、海外生産へのシフト化が進む事業環境の将来性を考慮し、先般ケミカル製造会社である米国CPC社から日本における全知的財産権を購入したCPC製品の生産に重点を移すこととし、事業内容の転換を図っております。

これにより、当社グループの第3四半期連結累計期間の売上高は113億47百万円(前年同期比105%)、営業利益は15億17百万円(同102%)、経常利益は18億9百万円(同102%)、当四半期純利益は11億24百万円(同101%)となり、増収増益となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態を分析しますと、

① 総資産合計は190億77百万円と前連結会計年度末に比べて5億70百万円増加しております。

増加の主なものは、商品及び製品が1億18百万円、のれんが10億5百万円、投資有価証券が5億69百万円、それぞれ増加いたしました。

減少の主なものは、現金及び預金が3億80百万円、受取手形及び売掛金が2億31百万円、投資その他の資産のその他が4億83百万円、それぞれ減少いたしました。

② 負債合計は33億69百万円と前連結会計年度末に比べて3億44百万円減少しております。

減少の主なものは、未払法人税等が3億67百万円、賞与引当金が1億2百万円、それぞれ減少いたしました。

増加の主なものは、支払手形及び買掛金が1億25百万円増加いたしました。

③ 純資産合計は157億8百万円と前連結会計年度末に比べて9億15百万円増加しております。

増加の主なものは、四半期純利益が11億24百万円、株価の回復に伴いその他有価証券評価差額金が2億61百万円、それぞれ増加いたしました。

減少の主なものは、配当金の支払いにより利益剰余金が4億70百万円減少いたしました。

なお、自己資本比率は、79.9%から82.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期の業績予想(平成25年5月10日公表)につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績が概ね計画通りに推移しておりますので、現時点における業績予想値の変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,911	7,531
受取手形及び売掛金	1,744	1,513
有価証券	1,499	1,499
商品及び製品	368	487
仕掛品	18	18
原材料及び貯蔵品	9	21
その他	338	244
貸倒引当金	△2	△3
流動資産合計	11,887	11,312
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	669	684
土地	1,395	1,395
その他(純額)	68	119
有形固定資産合計	2,132	2,199
無形固定資産		
のれん	—	1,005
その他	82	70
無形固定資産合計	82	1,075
投資その他の資産		
投資有価証券	3,077	3,647
その他	1,326	842
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	4,403	4,489
固定資産合計	6,618	7,764
資産合計	18,506	19,077
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,088	1,213
未払法人税等	598	230
賞与引当金	211	109
その他	450	424
流動負債合計	2,348	1,977
固定負債		
退職給付引当金	927	954
その他	437	436
固定負債合計	1,364	1,391
負債合計	3,713	3,369

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,001	1,001
資本剰余金	4,184	4,184
利益剰余金	9,914	10,568
自己株式	△695	△695
株主資本合計	14,404	15,057
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	390	651
繰延ヘッジ損益	△1	△1
その他の包括利益累計額合計	388	650
少数株主持分	—	—
純資産合計	14,793	15,708
負債純資産合計	18,506	19,077

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	10,776	11,347
売上原価	6,618	7,005
売上総利益	4,158	4,342
販売費及び一般管理費	2,669	2,824
営業利益	1,488	1,517
営業外収益		
受取利息	4	1
受取配当金	11	18
受取保証料	73	61
受取賃貸料	52	51
持分法による投資利益	97	98
為替差益	48	54
その他	31	40
営業外収益合計	318	325
営業外費用		
支払手数料	10	10
賃貸収入原価	20	18
その他	8	4
営業外費用合計	39	34
経常利益	1,767	1,809
税金等調整前四半期純利益	1,767	1,809
法人税、住民税及び事業税	551	592
法人税等調整額	103	92
法人税等合計	654	685
少数株主損益調整前四半期純利益	1,113	1,124
四半期純利益	1,113	1,124

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,113	1,124
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	67	235
繰延ヘッジ損益	△0	0
持分法適用会社に対する持分相当額	7	25
その他の包括利益合計	74	261
四半期包括利益	1,187	1,385
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,187	1,385
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。